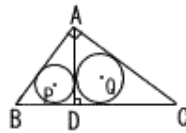


1 明治大付属明治高校 (R5年) ★★

右の図のように、 $\angle A = 90^\circ$ の直角三角形ABCがある。Aから辺BCに垂線をひき、その交点をDと



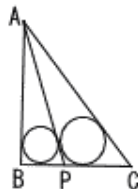
し、 $\triangle ABD, \triangle ACD$ の内接円の中心をそれぞれP,Qとする。 $BC = a, CA = b, AB = c, \triangle ABC$ の内接円の半径を r とするとき、

- (1) r を a, b, c を用いて表せ。
- (2) $\triangle ACD$ の内接円の半径を a, b, r を用いて表せ。
- (3) 線分PQの長さを r を用いて表せ。

2 開成高校 (R5年) ★★★

$\angle B$ が直角である三角形ABCがある。 $\angle BAC$ の二等分線と辺BCの交点をPとおく。

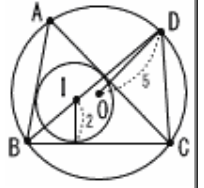
$AB = 2\sqrt{2}, BP = 1$ であるとき、



- (1) AC, PCの長さをそれぞれ求めよ。
- (2) $\triangle PAB, \triangle PAC$ の内接円の半径の比を求めよ。

3 西大和学園高校 (R4年) ★★★

点Oを中心とする半径5の円が3点A,B,Cを通り、点Iを中心とする半径2の円が $\triangle ABC$ の3辺すべてに接している。また、直線BIと点Oを中心とする半径5の円との交点で、点Bと異なる点をDとする。



- (1) $DC = DI$ であることを証明せよ。
ただし、 $\angle IBA = \angle IBC \dots \textcircled{1}$
 $\angle ICB = \angle ICA \dots \textcircled{2}$
が成り立つことは、証明なしに用いてもよいものとする。
- (2) $\angle IBC$ の大きさを b° とするとき、 $\angle ODC$ の大きさを b を用いた式で表せ。

- (3) 線分の長さの積 $BI \cdot DI$ の値を求めよ。
- (4) 線分OIの長さを求めよ。